

アビリンピック銀賞！

本校高等部3年5組の鈴木翔太くんが、9月18日に福島市で開催された第20回福島県障がい者技能大会へ出場し、パソコンデータ入力部門で銀賞を受賞しました。高校生での出場は1名のみという、厳しい中でしたが、日ごろの練習の成果を最大限発揮し、優秀な成績を納めることができました。

アビリンピックの思い出

鈴木 翔太

私は、第二十回福島県障がい者技能大会に出場しました。私は昨年から作業学習で、サービスクラスの中にある、オフィスワーク班に所属して、パソコンにかかわる仕事の勉強をしています。昨年は福島県特別支援学校作業技能大会のPCデータ入力部門で1級を取得することができました。今年は、先生と相談して、アビリンピックに挑戦することを決め、家庭でも毎日1時間、練習に取り組んできました。最初は入力の間違いがたくさんありましたが、分からないこと石田先生に教えてもらい、何回も練習しました。

本番は、福島市にあるポリテクセンターで行われました。思っていた以上に緊張しましたが、「練習したことを出し切ろう。」と最後まで頑張りました。その結果、銀賞に選ばれることができました。とてもうれしかったです。

私は高等部で「勇気があれば、なんでもできる。」という気持ちをもつことができるようになりました。失敗を恐れず、何事にも挑戦し、自分から積極的に行動することで、自信をつけることができました。

今後の目標は一般企業に就職することです。今まで学んだことをこれからの生活に生かして、頑張りたいです。

